

上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)同意書

(検査目的)

上部消化管とは食道・胃・十二指腸を指します。これらの部位に出来る病気(炎症・潰瘍・ポリープ・癌・食道静脈瘤など)を見つけ、適切な治療方針を考えるために行ないます。

(方法)

まず、胃の中を見やすくするためシロップを飲んでから、のどか鼻をゼリー状の麻酔薬で麻酔します。希望により、より検査が楽に受けられるように鎮静剤の注射をして少し眠くなった状態で行います。必要ならば小さな組織を採取して、顕微鏡検査で良性か悪性かを判断します(病理組織検査)。抗血栓薬(バイアスピリン・アスピリン・バファリン・パナルジン・ワーファリン・プレタールなど血液が止まりにくくなる薬)を服用している方は事前にお知らせください。また狭心症・心筋梗塞・不整脈・緑内障・前立腺肥大のある方も申し出てください。

検査終了後、麻酔や鎮静剤の効果がある程度取れるまで回復室で休んでいただきます。

(偶発症について)

この検査では、のどや鼻の麻酔によるショック、内視鏡検査によって起こる出血や穿孔などが主な偶発症です。1998年から2002年の5年間での日本消化器内視鏡学会の全国集計では、出血、穿孔などの発生頻度は0.012%(8333人に1名の割合)でした。まれに死亡例の報告もあります。合併症によっては入院となり、輸血、緊急開腹手術などの治療が必要になることもあります。万が一、偶発症が起きた場合、最善の処置・治療を行ない、入院が必要な場合は適切な病院をご紹介します。

経口内視鏡か経鼻内視鏡のどちらを御希望かを、御本人署名欄のすぐ下にお書きください。

経鼻内視鏡は鎮静を施行しません。

経口内視鏡の場合、鎮静剤を希望されるか否かを、御本人署名欄のすぐ下にお書きください。

緑内障のある方は鎮静により悪化することがあるため通院されている眼科医にご相談ください。

今回の検査(または治療)内容について、十分理解し、必要であると判断いたしましたので、栄町消化器・内視鏡内科クリニックでの実施を希望いたします。

検査、処置名：上部消化管内視鏡検査

御本人様署名

御家族または保証人様署名

経鼻内視鏡の使用を(希望する・希望しない) 鎮静剤の使用を(希望する・希望しない)

内視鏡検査に必要となりますので以下の問いにお答えください。

1. 血液を固まりにくくする薬を服用していますか？ (はい いいえ)
2. 緑内障ですか？(眼の眼圧が高くなる病気) (はい いいえ)
3. 心臓の病気がありますか？(不整脈など) (はい いいえ)
4. 前立腺肥大ですか？(男性の病気で尿がでにくくなる) (はい いいえ)
5. のどの麻酔薬(塩酸リドカイン)アレルギーですか？

例(歯医者での麻酔の注射で気分が悪くなった) (はい いいえ)

ご不明な点、おたずねになりたいことがありましたら、下記へ御電話ください

栄町消化器・内視鏡内科クリニック

札幌市東区北40条東15丁目2番5号 Tel 011-711-7149

2017年4月1日 第1版

胃内視鏡検査を受けられる方へ

お名前 _____ 様 ID _____

◆検査日:あなたの検査日は _____ 年 _____ 月 _____ 日(_____ 曜日)です。

◆検査時間:検査15分前までにご来院ください。

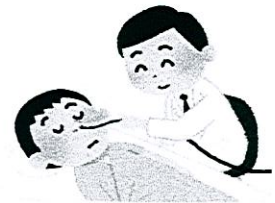
- 検査の種類によって開始時間がずれることがありますのでご了承ください。
- 予約変更の際は必ずご連絡ください。
- この用紙と診察券を受付にご提示ください。

大切な検査です。正しい診断ができるように、次のことを必ず守ってください。

- ・夕食は固いものを避け、消化の良いものを午後 8 時頃までに済ませてください。それ以降はなにも食べないでください。水分は普通におとりください。
- ・普段から就寝前に薬を服用されている方は、いつものようにお飲みください。

検査当日

- ・食事は食べないでください。牛乳、コーヒー、ジュースなども飲まないでください。お茶、お水は飲んでもかまいません。また喫煙もお控えください。
- ・血圧の薬、心臓の薬、精神科の薬のみ 6 時頃までに飲んでください。



来院のご注意

- ・なるべくゆったりした服装でおこしください。
- ・時間に余裕をもってお越しください。検査開始時間が多少前後する場合があります。
- ・鎮静剤をご希望の方はお車の運転はできません。送っていただくか、公共機関でおこしください。

次のような方はお申し出ください

- ・心疾患、緑内障、アレルギー体質、透析している方。
- ・血液を固まりにくくするお薬(血液をサラサラにするお薬)を飲んでいる方。
- ・前回の検査で嘔吐反射が強く苦しかった方。

鼻からの検査をご希望されている方へ

・アレルギー性鼻炎、蓄膿症、鼻の手術などで鼻の奥が狭くなっている方は鼻から内視鏡が通らない事があります。検査前に麻酔で広げるような処置をしますが、それでも通らなければ無理せず口からに変更になります。

鎮静剤をご希望されている方へ

・**緑内障** のある方は悪化する恐れがあるため、通院されている眼科医の許可がなければ使用できません。

また、車の運転やお仕事は帰宅後禁止ですのでご了承ください。

栄町消化器・内視鏡内科クリニック

札幌市東区北40条東15丁目2-5

☎011-711-7149

2017年4月1日 第1版